

大学院セミナー（博士課程）

先端医療技術によるがん治療の展開 ～フォトイムノセラピー～

日 時：令和3年3月24日（水）17：30 ～ 18：30

開催方法：Zoom

光・放射線を用いたがん治療とイメージング による治療効果評価（先端がんセラノスティクス）

北海道大学 薬学研究院・生体分析化学
教授 小川 美香子 先生

講義概要

がんの治療やイメージングに、光・放射線といった物理エネルギーが利用されている。それぞれ特徴があり、場面に応じて使い分ける必要がある。本講義では、放射線を使ったPET イメージング、核医学治療、および、光をつかったイメージング、光治療について紹介する。

PET イメージングは定量性に優れたイメージング法であり、FDG を使ったがんのイメージング等が行われている。近年では、免疫チェックポイント阻害薬の治療効果評価における FDG-PET の可能性について検討されており、我々の基礎研究の結果も含め紹介する。がん免疫の観点では、 α 線放出核種による治療も注目されている。一方、光を生体に利用する利点は被曝が無く簡便に検査ができることであり、また、特異性の面でも優れた手法であるといえる。現在我々は、光を使ったがん治療（フォト・イムノセラピー）研究にも取り組んでおり、最新のデータを含め紹介させていただく。

Zoom ミーティング

ミーティング ID：963 5163 3406

パスコード：451638

最先端の話題です！大学院生、若手研究者の皆さん、どうぞ奮ってご参加ください。

担当：分子病理学講座・教授 近藤 英作